



生かし、生かされる。
いのちの循環を見つめるとき、
自然とともに歩んだ文化がよみがえる。

揺れ動く環境の中で、私たちは問い直す。
科学の知恵と、人々の営みの記憶を手に、
未来の共生を、ここからつくろう。

第2回 「白樺アーチド」 自然と響くう

2026年
3月15日(日)
13:00-17:45 開場 12:30

参加申込

3月6日(金)まで

オンライン 定員:先着100名

会場:エア・ウォーターの森
〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西13丁目28-21

オンライン 定員:制限なし YouTube Live



申込フォーム

オープニング 13:00

基調講演 13:15 アイヌの考え方 天内 重樹氏(白糠アイヌ協会 会長)

14:00 エゾシカとの共存の未来を探る 坂東 元氏(旭山動物園 統括園長)

特別講演 15:00 動物園が伝えるエゾヒグマ～えぞひぐま館の紹介～
佐賀 真一氏(旭山動物園 飼育スタッフ主査／えぞひぐま館)

報告 15:30 室蘭市の有害鳥獣対策について 柳井 健史郎氏(室蘭市 生活環境課 市民生活係)

15:45 プロジェクトFOX ～いろいろあったキタキツネとこれから私たち～
渡辺 健氏、吉田 恵玲奈氏、中村 隼氏、大城 にこ氏、小岩 瑠々氏、溝口 瑛太氏(北海道札幌月寒高等学校)

16:00 アイヌ矢の飛行メカニズム 溝端 一秀(室蘭工業大学)

16:15 セマンティック通信が変える獣害対策システム 李 鶴(室蘭工業大学)

16:30 エゾシカ資源の新たな価値創出に向けた取り組み 上井 幸司(室蘭工業大学)

パネルディスカッション 17:00 モデレーター:徳樂 清孝(室蘭工業大学)
パネラー:天内 重樹氏、坂東 元氏、磯部 恵津子氏(白糠アイヌ文化保存会 会長)、
伊藤 錄二氏(室蘭市 生活環境部 部長)、村中 幸一氏(北海道札幌月寒高等学校 教諭)

クロージング 17:45

交流会 18:00-20:00 磯部 恵津子氏、池村 美博氏(白糠町議会 議員)による

定員:先着70名

エゾ鹿の「ポネオハウ」など。飲み放題つき。

参加費:4,000円 会場:エア・ウォーターの森 1F レストラン・カフェ

主催:室蘭工業大学 クリエイティブコラボレーションセンター

共催:室蘭工業大学 MONOづくりみらい共創機構、北海道大学 社会・地域創発本部、室蘭市

お問い合わせ 室蘭工業大学 クリエイティブコラボレーションセンター 〒050-8585 北海道室蘭市水元町 27-1 ☎ 0143-46-5721 ✉ tokuraku@muronan-it.ac.jp

J^oイノベ
J-Innovation HUB